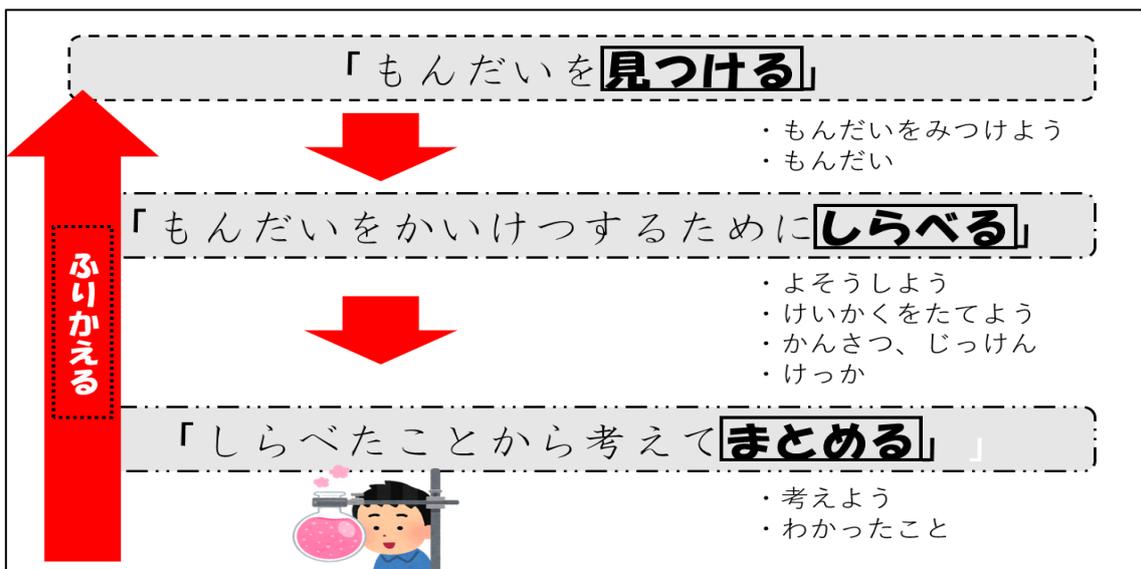


☆理科の学び方☆

3年生から理科の学習が始まります。理科の学習で大切なことについてせつ明します。

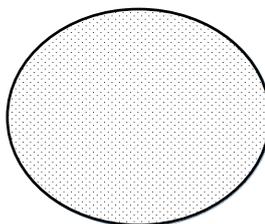
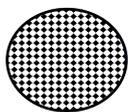
理科のすすめ方は大まかに、「もんだいを**見つける**」、「もんだいをかいけつするために**しらべる**」、「しらべたことから考えて**まとめる**」というながれになります。



もんだいを見つけたり、かんさつ・じっけんをしたりするとき、とても大切なことがあります。それは「**くらべる**」ということです。「くらべる」というのは「**同じ(にている)ところ・ちがうところを見つける**」ということです。3年生の理科ではこの「くらべる」を大切に学んでいきます。

れい

下の2つをくらべてみよう



形が同じだね！

大きさや色がちがうね！

理科のすすめ方はわかったでしょうか。じゅぎょうがはじまったら、いっしょに勉強しながらせつ明していくので、よくわからないという人もあん心して、はじめての教科をたのしんでいきましょう！

植物の育ち方 [1] たねまき

[見つける]

みなさんは1年生で、アサガオをそだてたと思います。しょくぶつをそだてる時、はじめに何をしましたか？そう、「たねまき」でしたね。下は4しゅるいのしょくぶつのだねのしゃしんです。



ヒマワリ



ホウセンカ



オクラ



ダイズ



ヒマワリ、ホウセンカ、オクラ、ダイズだよ。



教科書 18 ページ

それぞれのたねには、にているところもあれば、ぜんぜんちがうところもあります。(にているところ・ちがうところを考えるたねくらべのプリントが学校のホームページにあります。まだやっていない人はよければやってみてね。)

にていることの一つとして、「どのたねも、もともとは小さいつぶが、大きなしょくぶつにそだつ」というものがあります。ではたねはどのようにそだつのでしょうか。

○もんだい

しょくぶつは、たねからどのように育つのでしょうか。

[しらべる]

○よそうしよう

たねをうえたあと、しょくぶつがどのようにそだっていくのか、今までしょくぶつを育てたけいけんから思い出して、考えてみよう。

◇たねをまいた後どうなるか、ア・イ・ウからえらびましょう。

ア：たねをまく→土から花が出てくる

イ；たねをまく→たねからめが出てくる→だんだん大きくなる→葉っぱが出てきて、花がさく

ウ：たねをまく→たねが大きくなる→たねがたまごのようにわれて葉っぱや花が出てくる

自分のよそうは () です。

[しらべる] のつづき

よそうが正しかったかどうか知りたかったら何をしたらいいかな？

○計画をたてよう

そだち方を知るには、じっさいにそだててかんさつするのが一番ですね。

そだてるまえに、どういうところにちゅう目してかんさつするのかきめておきましょう。

☆たねのまきかた☆ <教科書 19 ページ>

しょくぶつによってたねのうえかたやそだて方はちがいます。正しい方ほうでないと、かれてしまったり、じょうずにそだたないことがあります。

①はたけや花だんなど、たねをまく場所の草をぬき、ひりょうをまぜて土をたがやす。

②土のひょうめんを平らにし、水でしめらせ、たねをまく。



◇教科書 19 ページを見て表にまとめましょう。

	一つのあなや場しよに まく数	たねとたねの間のきより	たねをまいた後
ヒマワリ	1つぶ	50cm くらい	土をかけて水やりをする
オクラ	1つぶ		() をかけて () をする。
ダイズ			() をかけて () をする。
ホウセンカ			() をかけて () をする。

○かんさつ

たねをまいたら、しょくぶつのそだつようすをかんさつします。

そだつようすをかんさつしたいので、ちゅうもくしてかんさつするポイントは「葉の色、形、大きさ、数、そしてしょくぶつの高さ」などがよいと思います。

2回めのかんさつからは、前回のかんさつとくらべてかわったこと、かわっていないことをきろくしましょう。

今は、じつぶつがみれないので、教科書 22, 23 ページをみて書きましょう。

○けっか

◇教科書 22, 23 ページを見ながら書きましょう。

・ヒマワリもホウセンカも最初に (_____) という葉 (は) が
出てくる。

・子葉 (しょう) のあとに出てくる葉の形は子葉と
(同じ / ちがう) 。

「あ、アサガオのめがでた！」のように
ふだん、「め」とよんでいるものがあるね！

あの「め」を理科では「子葉 (しょう)」とよぶよ。
理科ならではのよび方をするものはほかにもいろいろあるから、
楽しみに！



[まとめる]

ここから先は、学校で、本もののしょくぶつをかんさつしながらやりたいですね！